

# わだち

## 才能より人格～笑顔の登校 感謝の下校～

文責 村上 豊優

### 本年度から学校便りの名前が「わだち」となります。

「わだち」・・・今年度からの学校便りを「わだち」と改名しました。変化の激しいこれからの時代を生きていく子供たち。この子らが我が国の次世代をしょって立つのです。私たち、清里小の教職員「みんながそんな次世代を担う人材の育成に全力を挙げて取り組みます。そして、この1年をみんなで振り返った時、どんな足跡が残っているでしょうか？きっと素晴らしい軌跡を残しているでしょう。期待を込めて「わだち」としました。

さて、今年度は清里小学校みんなで特別支援教育を基礎としています。

そして、才能より人格～笑顔の登校・感謝の下校「主体的な学びを通して 確かな学力を身に付け、健やかな心身をそなえた 心豊かな子どもの育成」を学校教育目標に掲げ、83名の子どもたちを20名の全職員で力を合わせて育てていきます。

これからの時代、ますます「才能より人格」が大切になってくると思います。時代はどんどんデジタル化が進んでいます。そこで、人を受け入れる力、人を認める力、多様性を受け入れる力等のまさに「生きる力」が必要なのです。今こそ、これからの時代には「才能より人格」が示すように、「人」、つまり、人間性の育成が必要です。そんな思いを込めて「才能より人格」という言葉を掲げました。

本年度人事異動で 4名の先生方が着任されました。転入職員は、村上 豊優（むらかみ ゆたか）校長（荒尾市教委から その前は産山学園校長）、宇佐 芳恵（うさ よしえ）教頭（新任～万田小より）、平瀬 美希（ひらせ みき）非常勤講師（新任）、井出 英夫（いで ひでお）非常勤講師（新任～荒尾海陽中より）です。また、戸上 友美（とがみ ともみ）教諭が産休から帰ってこられ、弥山 光里（ややま ひかり）教諭が産休に入られます。また、堀 亮太（ほり りょうた）特別支援教育支援員（新任）が赴任され、本年度のチーム清里小の20名が揃いました。よろしくお願ひします。

3列目、2列目、1列目 太字が職員名、( )が担任等です。

堀先生、戸上先生を入れた写真を後で掲載します。

出口(あおぞら1) 竹下(支援員) 井出(非常勤講師) 澁川(用務) 吉村(用務)

笠原(教務) 河内(5年) 片山(1年) 平瀬(3年) 後藤(事務) 宮本(養護)

肥田(2年) 宇佐(教頭) 村上(校長) 西村(6年) 深浦(あおぞら2) 弥山(4年)



### 入学おめでとうございます 4月11日(月)

今年度は、17名の宝子たちが入学してくれました。入学式で担任を代表して片山先生から名前を呼ばれると元気よく「はい」と返事をしてくれました。入学式の際に申し上げたように、あいさつのあふれる学校にしていきたいと思います。入学式の返事の際、緊張したかわいい顔からは、家族の愛情をいっぱい受けて育ってきたことがうかがえました。これからの小学校6年間で、その家族の愛情と学校の愛情を結んで、地域の温かいご支援とご協力をいただきながら、予測困難な社会を自分らしく生きていく力を育ててまいります。